

社会福祉法人心華会キャリアパス(令和7年度)

階層	職名	1. 求められる役割と責任	2. 求められる業務	3. 知っておいてほしい専門知識 保育実践に必要な技術	4. 求められる能力	5. 求められる取組姿勢	6. 必要な研修	7. 給 与	8. 昇給条件 (経験年数、人事考課手法等)
1級	園 長	1. 理事会決議に基づき事業計画を立てる。 2. 計画に基づいた園の運営を行う。 3. 地域の社会福祉の向上に貢献する。 4. 園児の確保、教育・保育の質の向上に努力する。 5. 職員の管理を行う。 6. 年に1回職員と個人面談を行う。 7. 園の運営に関する判断と理事長への報告・連絡・相談を行う。 8. 経営レベルと園の運営上のリスクマネジメントを行う。 9. 園全体のチームワークを推進する。 10. 園を代表して地域及び行政との連携を行う。 11. 有事（災害・事故等）の際は、人命を最優先に最善を尽くし、各関係機関・アイギスと連携して迅速に収束を目指す。	1. 理事会の議決に基づく事業執行及び理事会への事業実績報告を行う。 2. 園利用者の保育・指導計画及び運営・管理の統括を行う。 3. 職員の人事管理を行う。 4. 法人及び園の事務管理（財務を含む）の統括を行う。 5. 行政、関係機関・団体、保護者、業者との交渉・連絡・調整等を行う。（苦情解決責任者・入園相談含む） 6. 園舎・設備・備品等の整備・保守・保安・衛生管理等を行う。 7. 施設利用者の家庭及び地域福祉相談等を行う。（育児・教育相談を含む）	○組織としての実践の評価 ○全体的な計画の策定・評価 ○社会的擁護等関連領域との協働 ○大規模自然災害時への対応 ○保育士養成校との連携・調整 ○間近の制度・政策の理解 ○リスクマネジメント ○目標・方針の設定と評価 ○保育の説明責任 ○人事考課	○理念を語る力 ○社会福祉・教育保育に関する動向・知識 ○経営に関する知識 ○財務に関する知識 ○労務管理に関する知識 ○リーダーシップ ○決断力 ○危機管理能力 ○苦情対応能力	○子どもの最善の利益の尊重 ○人権意識 ○人権意識 ○経営者意識 ○改革・改善意欲 ○地域福祉・公益性の重視 ○コスト意識	○人権研修 ○保育関係団体主催園長研修 ○保育関係団体全国大会 ○防火管理者研修 ○社会福祉法人会計セミナー	基本給与 ＋職務手当 ＋管理職手当	
	副園長	1. 理事会決議に基づき事業計画に参画する。 2. 平常時は園長を補佐し、有事の際には園長が不在の場合には、園長代理としての統括を行う。（すべての権限は委任される） 3. 保育士・保育教諭を統括し、保育の質の向上、サービスの向上、業務推進の管理、環境整備等の責任を負う。 4. 組織として「子どもの最善の利益」が確保できているかどうか、保護者とのパートナーシップによる保育が実践できているか、子育てにおける地域の中核機関としての機能を果たしているかなどを把握し、必要な指導・教育を実施し、人材を育成する。 5. 園全体の保育士・保育教諭の責任者として、運営管理、人事管理、組織目標の策定や評価に関わり、目標達成に向けて貢献する。 6. 関係機関、地域及び行政との連携責任者として機能する。 7. 地域の社会福祉の向上に貢献する。 8. 園運営上の苦情解決を行う。 9. 園長と連携・協働し、保育の質の維持・向上に努め、適正な園運営の一翼を担う。	1. 理事会の議決に基づく事業執行及び理事会への事業実績報告を行う。 2. 園長を補佐し、園全体の職員管理、指導、評価など組織運営に携わる。 3. 保育指導計画の評価・指導、自己評価の二次評価を行う。 4. 全体像を見つつ、職員に適切にアドバイスをする。 5. 園舎・設備・備品等の整備・保守・保安・衛生管理等を行う。 6. 記録文書(保育要録・児童票等)の確認を行う。 7. 園行事の準備を行い、開催する。 8. 苦情解決受付を担当する。 9. 入園・退園手続き処理を行う。	○全体的な計画の策定・評価 ○地域子育て支援の事業の立案～評価 ○社会的擁護等関連領域との協働 ○大規模自然災害時への対応 ○保育士養成校との連携・調整 ○リーダー的職員への助言・指導 ○研修計画の策定と評価 ○リスクマネジメント ○目標・方針の設定と評価 ○保育の説明責任 ○人事考課 ○間近の制度・政策の理解	○理念の理解と実行力 ○財務に関する知識 ○労務管理に関する知識 ○リーダーシップ ○社会福祉・教育保育に関する動向・知識 ○チームマネジメント ○調整力 ○育成力・指導力 ○地域との関係構築力 ○苦情対応能力	○子どもの最善の利益の尊重 ○人権意識 ○一人一人の子どもの発達保障 ○専門職としての責務 ○保護者との協力 ○プライバシーの保護 ○チームワークと自己評価 ○研修への主体的な参加 ○利用者の代弁 ○コスト意識 ○改革・改善意欲 ○保育実践研究への主体的な取組 ○地域志向	○人権研修 ○保育関係団体主催園長研修 ○防火管理者研修 ○社会福祉法人会計セミナー	年収 約750～800万円 基本給与 ＋職務手当 ＋管理職手当	○面接
2級	主幹保育教諭	1. 保育士・保育教諭を統括し、保育の質の向上、サービスの向上、業務推進の管理、環境整備等の責任を負う。 2. 組織として「子どもの最善の利益」が確保できているかどうか、保護者とのパートナーシップによる保育が実践できているか、子育てにおける地域の中核機関としての機能を果たしているかなどを把握し、必要な指導・教育を実施し、人材を育成する。 3. 園全体の保育士・保育教諭の責任者として、運営管理、人事管理、組織目標の策定や評価に関わり、目標達成に向けて貢献する。 4. 関係機関、地域及び行政との連携責任者として機能する。 5. 地域の社会福祉の向上に貢献する。 6. 園運営上の苦情解決を行う。 7. 副園長と連携・協働し、保育の質の維持・向上に努め、適正な園運営の一翼を担う。	1. 副園長を補佐し、園全体の職員管理、指導、評価など組織運営に携わる。 2. 保育指導計画の評価・指導、自己評価の二次評価を行う。 3. 全体像を見つつ、職員に適切にアドバイスをする。 4. 園舎・設備・備品等の整備・保守・保安・衛生管理等を行う。 5. 記録文書(保育要録・児童票等)の確認を行う。 6. 園行事の準備を行い、開催する。 7. 保護者支援・子育て支援を行う。 8. 発達支援・就学支援のチームに加わる。	○全体的な計画の策定・評価 ○地域子育て支援の事業の立案～評価 ○社会的擁護等関連領域との協働 ○大規模自然災害時への対応 ○保育士養成校との連携・調整 ○リーダー的職員への助言・指導 ○研修計画の策定と評価 ○リスクマネジメント ○目標・方針の設定と評価 ○保育の説明責任 ○人事考課 ○間近の制度・政策の理解	○理念の理解と実行力 ○財務に関する知識 ○労務管理に関する知識 ○リーダーシップ ○社会福祉・教育保育に関する動向・知識 ○調整力 ○育成力・指導力 ○地域との関係構築力 ○苦情対応能力	○子どもの最善の利益の尊重 ○人権意識 ○一人一人の子どもの発達保障 ○専門職としての責務 ○保護者との協力 ○プライバシーの保護 ○チームワークと自己評価 ○研修への主体的な参加 ○利用者の代弁 ○コスト意識 ○改革・改善意欲 ○保育実践研究への主体的な取組 ○地域志向	○人権研修 ○防火管理者研修 ○保育関係団体主催研修	年収 700～750 万円 基本給与 ＋職務手当 ＋管理職手当	○面接
	指導保育教諭	1. ①乳児保育・教育、②幼児教育・保育、③支援を必要とする子どもの保育、④食育・アレルギー対応、⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援のうち3以上の分野において、高度かつ適切な技術を身に付け、さらにマネジメント能力を身に付け、園全体の職員の資質向上及びチームワークの推進に貢献する。 2. 初任者の育成及びリーダー・中核リーダーへの指導・助言を行う。 3. 園全体のリスクマネジメントを行う。 4. 制度や社会について理解する。 5. チーム、組織に対して業務改善、システム化など、常に問いかけと働きかけを行う。 6. 地域の子育て家庭に対して、適切な助言・支援を行うなど、地域全体に向けた子育て支援に取り組む。 7. 関係機関と関わり、必要な調整を行う。 8. 養成課程の現状を把握し、実習指導の方法を習得し適切に実習指導を行う。 9. 保育実践研究の企画・立案・指導を行う。	1. 主幹保育教諭(主任)を補佐し、職員の管理、指導、評価など、組織運営を補佐する。 2. 地域の子育て支援の取組を担当する。 3. チームによる保育業務を支援・指導する。 ①指導計画(保育月案・週案・日案等)の作成指導 ②指導計画を着実に実行するよう助言・指導 ③行事に関する計画の作成指導 ④食育・安全・保健衛生に関する計画の作成指導 ⑤クラスだよりの統制 4. 職員間の勤務調整及び保育士・保育教諭の業務分担の監督・調整等を行う。 5. 職員の人事管理の補助(勤務割表の再構成・職員打ち合わせ会開催を含む)を行う。 6. 園舎・設備・備品等の整備・保守・保安・衛生管理等を行う。 7. 記録文書(保育要録・児童票等)の確認を行う。 8. 発達支援・就学支援のチームに加わる。	○理論的根拠に基づいた保育実践 ○保育ソーシャルワークの展開 ○関係機関・NPO・ボランティア・地域等との関わり ○間近の制度・政策の理解 ○苦情解決及び対人援助 ○実習生の指導 ○体験学習・インターシップの指導 ○子育て家庭に対する相談・援助の方法と技術 ○専門リーダーへの助言・指導 ○園内研修の企画	○理念の理解と実行力 ○リーダーシップ ○社会福祉・教育保育に関する動向・知識 ○調整力 ○育成力・指導力 ○チームマネジメント力 ○地域との関係構築力 ○苦情対応能力 ○緊急時対応力 ○企画力	○子どもの最善の利益の尊重 ○人権意識 ○一人一人の子どもの発達保障 ○専門職としての責務 ○保護者との協力 ○プライバシーの保護 ○チームワークと自己評価 ○研修への主体的な参加 ○利用者の代弁 ○コスト意識 ○改革・改善意欲 ○保育実践研究への主体的な取組	○人権研修 ○保育関係団体主催研修 ○キャリアアップ研修	年収 650～700 万円 基本給与 ＋職務手当 ＋管理職手当	○面接
3級	中核リーダー	1. ①乳児保育・教育、②幼児教育・保育、③支援を必要とする子どもの保育、④食育・アレルギー対応、⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援のうち4以上の分野において、高度かつ適切な技術を身に付け、教育指導者として指導・育成等の役割を果たす。 2. 学年主任としてチーム員を率先する。 3. チーム員同士の「気づき」や「情報」を共有し、実践研究をリードしたり、学んできた専門知識と経験に基づき、保育の実践を深め、展開し、発信する。 4. 他職種と共通の認識に立ち、保育の目標設定、実施、評価などを行う。 5. チーム員に対し、日々の業務における適宜・適切な指導・助言を行う。 6. 指導保育教諭をサポートし、クラス等のチームの業務改善や目標が達せられるように促す。 7. 地域の子育て家庭に対して、適切な助言・支援を行うなど、地域全体に向けた子育て支援に取り組む。 8. 日々の業務遂行上の判断と、上位職への報告・連絡・相談を行う。 9. 歳児別の教育・保育の日常業務における、リスクマネジメントを行う。 10. 複数歳児を超えてのチームワークを推進する。 11. 歳児別の苦情解決を行う。 12. 日常業務にかかわる地域との連携を行う。	1. ①乳児保育・教育、②幼児教育・保育、③支援を必要とする子どもの保育、④食育・アレルギー対応、⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援の各分野について、保育士・保育教諭からの相談に対し具体的な助言・指導を行うとともに、実践研究等を通じて、園全体の質の向上に努める。 2. 学年主任として、チームワークを高め、職務分担の調整等を行う。 3. 歳児別の教育・保育計画を立案し、チームで検討を行い、意見をまとめる。 4. 各クラスの指導計画(月案・週案・日案等)の作成相談・指導を行う。 5. 一人一人の子どもの発達段階や姿・願いをふまえて、教育・保育を実践し、評価・反省をふまえて、次の実践計画を立て、実践する。(PDCA) 6. 早出・遅出シフトで勤務し、園児全ての子どもや保護者の状況を知る。 7. リーダー・若手リーダー及び新任者への指導と助言を行う。 8. 実践研究・公開保育に積極的に取り組むとともに、会議等で主体的に自分の考えを提案する。	○専門分野について他の保育士等に適切な助言及び指導ができる実践的な能力。 ○保育ソーシャルワークの展開 ○関係機関・地域等との関わり ○間近の制度・政策の理解 ○苦情解決及び対人援助 ○実習生の指導 ○体験学習・インターシップの指導 ○保護者に対する相談・援助の方法と技術	○理念の理解 ○専門分野についての最新の知識・技術 ○関係機関・地域等との関わり ○コミュニケーション力 ○緊急時対応力 ○企画力 ○論理的思考・説明能力 ○課題発見力 ○育成力・指導力	○子どもの最善の利益の尊重 ○人権意識 ○一人一人の子どもの発達保障 ○専門職としての責務 ○保護者との協力 ○プライバシーの保護 ○チームワークと自己評価 ○研修への主体的な参加 ○利用者の代弁 ○コスト意識 ○改革・改善意欲 ○資質向上への主体的な取組	○人権研修 ○キャリアアップ研修で定める①乳児保育・教育、②幼児教育・保育、③支援を必要とする子どもの保育、④食育・アレルギー対応、⑤保健衛生・安全対策、⑥保護者支援・子育て支援、⑦マネジメントの7分野の研修を60時間以上受講	年収 500～600万円 基本給与 ＋職務手当 ＋リーダー手当	○キャリアアップ研修のマネジメントを終了する ○研究保育や実践発表に主体的に取り組む ○エピソード記録を学期に1枚以上書く

